

Rotary



Organized 8th. Feb. 1954 DISTRICT 2720

Rotary Club of Nakatsu

中津ロータリークラブ週報



2024～2025年度 第2720地区スローガン

寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう

ステファニー・アーチック 2024-2025 RI会長テーマ

第3406回 2025年6月11日 点鐘:12:30

本日の出席者	会 員 数	46名	欠 席 者	事前:伊藤会員、仲会員(中津中央)、松本会員(青少年交換)、末廣会員、梅木会員(東龍IAC) 井上会員、柿内会員、川上会員、松下会員、三重野会員、峯中会員、西郡会員、高津会員、山口会員、山本昌豊会員
	出席対象者数	45名	席	
	出 席 数	35名	者	
	出 席 率	77.78%	(10名)	
3402回の修正	出 席 率	77.78%	メークアップ	細川会員、仲会員、山本昌豊会員(東龍IAC)、井上会員、柿内会員、松下会員、三重野会員、中山会員、高津会員、恒廣会員(中津中央)、瀧会員(地域リーダー会議) 峯中会員、山口会員
	メークアップ	11名	アップ	
	修 正 率	95.56%	欠席者	
来 訪 者				今週の歌 我等の生業

●会長の時間〔代理/細川前会長〕

本日は伊藤会長の代理です。2025-26年度国際ロータリー会長エレクトのマリオ・デ・カマルゴ氏が辞任を発表しました。現会長のステファニー・アーチック氏よりメールが届いており、皆様に回覧いたします。詳細は不明ですが、国際ロータリーにおいても様々な変化があることを感じます。また、山形南ロータリークラブより日本酒が届いており、最終例会で皆様と楽しみたいと思います。

大分合同新聞に官製談合の記事が掲載され、佐藤知事が裁判を傍聴した様子が報じられていました。知事が直接話を聞き、取材を受けている姿勢から、問題に真剣に取り組む意志を感じました。我々も強い気持ちで物事に向き合う必要があると改めて認識しました。

業界の話題として、明日中津倉庫に10トンの備蓄米が届く予定です。精米後、13日以降に販売開始となり、価格の安定が期待されます。ご来店の際はぜひお立ち寄りください。

●幹事報告〔和田幹事〕

- ・例会変更 なし
- ・週報受領 なし
- ・その他回覧 6・7月例会出欠確認表
- ・7月17日(木)はガバナー公式訪問です。

●委員会報告

・次年度幹事〔池田会員〕

例会後、次年度理事会を開催します。

●ニコニコボックス

〔安藤会員〕東京、京都訪問の件。

〔瀧会員〕地域の勉強会に参加しました。

〔川嘉真人会員〕京都で一節截全国大会、アトランタで学会に参加しました。

〔川嘉真之会員〕アトランタで学会に参加しました。

●クラブ管理運営・危機管理部門一年の総括

〔親睦委員会 委員長 細川唯会員〕

今年度は9月の観月例会、1月の家族例会、3月の観桜例会、6月の最終例会を担当し、誕生日祝いの案内や結婚記念日の花の贈呈も行いました。特に池田会員の協力で運営が円滑に進み、感謝しています。

また、4月の熊本での地区大会は多くの会員が参加し盛り上がりました。親睦委員会は慶弔も担当していますが、本年度は大きな案内はありませんでした。近年は夜例会も定着し、委員会の役割を改めて考える機会となりました。本日は副委員長と揃って参加しておりますので、永岡副委員長から総括コメントをお願いします。

〔親睦委員会 副委員長 永岡侍紹央会員〕

昨年、幹事を務め、例会や懇親会を通じて多くの会員と交流しました。70周年という節目の年で、夜例会や懇親会の企画は控えめでしたが、その延長で進めたため、親睦委員会の役割を改めて考える機会となりました。観桜例会では、伊藤会長から出し物を指摘され、親睦委員会の本来



の役目を再認識しました。

副委員長として十分な活動ができたとは言えませんが、皆様のおかげで楽しく過ごすことができました。最終例会に向けて、親睦委員会としての役割を果たし、皆様と有意義な時間を共有できればと考えています。

〔プログラム委員会 委員長 丹羽真一会員〕

ロータリーの月間テーマに沿った卓話を関連委員会へ依頼し、外部講師を活用しながら実施しました。会員卓話での交流は新入会員が中心となりました。今年の例会は36回、そのうち夜例会は12回で、振り返ると一年があつという間に過ぎたと感じています。

また、新たな試みとして夜例会の際にロータリーの先輩方に乾杯前のスピーチをお願いし、過去の活動を共有する場を設けました。その話題をもとに会話が弾み、親睦が深まったことは大変良かったと感じています。来年度は川上委員長のもと、さらに工夫を加えた取り組みが行われることを楽しみにしています。



〔クラブ管理運営・危機管理部門 部門長 原岡知徳会員〕

クラブ奉仕の原点を重視し、効率的で持続可能な運営を目指して各委員会と連携調整を行いました。今年度は次年度準備に注力し、活動計画として、例会の充実、会員増強、公共イメージ向上を図りました。特に、気軽に立ち寄れる楽しい例会を目指しています。また、規定審議会での変更を受け、定款細則の見直しも検討し、次年度中に必要な改訂を進める予定です。

中津クラブでは危機管理の一環として、災害時の安否確認用LINEグループを作成しました。幸い活用する機会はありませんでしたが、今後の備えとして続けます。また、危機管理研修では青少年へのハラスメント問題が強調され、クラブ内に専門委員会設置の必要性が提唱されました。

次年度はインターアクトの活動強化に努め、後半には山形南ロータリークラブとの交流事業や地区大会、台湾での世界大会への参加も予定しています。4月18・19日



には京都での交流事業が決まり、詳細を早めに案内する予定です。

〔SAA 時松聖潤会員〕

今年度の例会運営では、楽しくかつ規律を守りながら、円滑な進行を心がけました。例会場の都合による変更がありましたが、事前に出欠を確認し、席がびったり合うよう調整しました。しかし、予定者を上回る出席がある場合は席不足が発生し、次年度の改善点として挙げています。

受付では明るく元気よく皆さんを迎えることを意識し、例会の雰囲気を整えました。大きな問題はありませんでしたが、外部講師や委員会報告の際に気になる点があったため、次年度も注意が必要です。例会の品位を保つため、会員各自の意識も重要だと考えます。

皆様から運営に関するご意見があれば、ぜひ伺いたいと思います。次年度もより良い例会を目指して努力していきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



〔幹事 和田信会員〕

伊藤会長のもと、今後10年を見据えたロータリー運営に取り組んできました。夜例会は昼の例会に参加できない会員にとって貴重な機会となり、有意義な運営ができたと感じています。また、交換留学生ノール君を受け入れ、青少年奉仕委員会の支援のおかげで有意義な留学体験ができたようです。

吉田会員が6月いっぱい退会予定ですが、体調が良ければ最終例会に出席できるかもしれません。梅木会員も転勤のため退会予定で、理事会で検討後に報告いたします。山形との交流は新しいメンバーが増え、関係が密になっているため、今後も会長幹事の連携を継続していきたいと考えています。さらに、会員増強や公共イメージの発信を強化することが今後の課題です。残り2回の例会も最後までご協力をよろしくお願いします。



●例会のご案内

6月25日(水) 最終夜例会(18:30～
ヴィラルーチェ)

7月2日(水) 会長・幹事・SAA
所信・運営方針発表



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局／〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909

E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <https://www.nakatsu-rc.com>

例 会／毎週水曜日 12:30～13:30 ヴィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2024-2025年度

会長／伊藤敏宏 幹事／和田 信 会員増強・R情報・公共イメージ委員長／三重野玉江